

2007

Canadian Academy
夏期留学名簿

立松貴央 Eva in New Zealand
 水木健博 Eva in New Zealand
 中山泰憲 Eva in New Zealand

野路トモミ Eva in New Zealand
 諸星陽一郎 Eva in New Zealand
 奥村真衣 モイク寄宿学校 in England

梅田勇、父…梅田潤

イサムが帰ってきて一週間怒涛のごとく過ごして、また戻っていました。ずいぶん成長したなって思えることも多く見受けられました、たとえば人と長い会話ができるようになった、MITに行きたいなど言うようになった、韓国の友人を日本で迎えたいなど。また、相変わらずスクーターには乗りたいようです。これに関しては親が離れていて、解からない環境では駄目と言いました。今回は必要な日常グッズを買って、はやや少なく、パソコンが欲しいと言う事で小生が数日間つきあって買いに行って、セキュリティーを搭載してやりました。もっとも、これをDownloadする時には、一時期オリジナルFirewallを無効にして強力なものを入れるので

England 便り

Dear Michi

thank you. i am not sure when but they want me to start straight away, may be in a couple of weeks time. but then i had plans to go to turkey and peru this summer, so i will have to reconsider my world adventures. i still have an assessment day to come at the company called willis on wednesday, so i will probably wait and see until after that.

anyhow, the job title i got is a jr catastrophe modelling in the reinsurance service of the HSBC insurance broking in london. i have been approaching for this job, both in underwriting and broking industry since last summer, and all the 5 companies, including this one were only hiring one person, so it was really competitive indeed to get a job, since most people who applied for this title have similar kind of qualification and enthusiasm on natural catastrophes. the only difficult thing was that all my rivals were english and being a non-native english speaker was a disadvantage for me.

anyhow, i am very glad that i've finally got the job that i was looking for!!

Moto Michikata



New Zealand
フイティアンガより戻りました

内田仁子

ミッチー様

先週の金曜日に帰ってきました。

オークランドの長距離バスターミナルで苑子を久しぶりに見た時の印象“丸くなった”でした。ホストマザーのお母様が編んでくださった帽子とマフラーを身につけて丁度ヒヨドリが羽をふくらませているような感じ。おもわず微笑んでしまいました。でも町を一緒に歩き始めると頗もしい事、「ここは私に任せて」と言う感じで店での注文なども取りまとめてしてくれるし支払いも人のお財布をのぞきこんで、「大丈夫?わかる?」すんでいる老眼も私の動作を遅くしている一因ですが 完全に年老いた母とそれを気遣う娘、という図で苦笑していました。いろいろ話せば 彼女も気苦労して想像以上に辛い事もあるのだな、とわかりました が、それでも4ヶ月間、貴重な体験をしているのは間違ひありません。今後の日々がまた何かに繋がるにちがいない、と確信して帰ってきました。えり子さんは、新しい生徒さん達の受け入れにお忙しいにもかかわらず、



内田苑子



お話しする時間をさいてくださり青空の下、緑のふかふかの草の上で楽しく過ごしてまいりました。ゆるがぬ自信のようなものを彼女から感じ取り、EVAに苑子を託して正解だったとまた思いました。「安心なさいました?」とおっしゃっていましたが、私はミッチーさんにお会いして以来ほとんど心配らしい心配をしていません。そのようにお伝え致しました。あずみさんが素晴らしいクルージングを手配してくださり、苑子特有の性格から学校の授業は休まないつもりでいましたのに、EVAでは「苑子はホリデーよ!」という雰囲気になっていて本人は少し戸惑っていました。でもそのうち「明日は学校休みだ やったー!」となり、クルージングでは「すごいねー、海と空だけだねー、学校で授業よりずっと素晴らしいねえ!」と大喜びしていました。本当に素晴らしい景色でした。みじかい滞在でしたがあの空海、風と苑子の笑顔を見られてとても満足しています。「娘を訪ねる外国旅行」なんてそういう経験できるものではありません。ミッチさんのお陰で私も大切な経験をしました。

どうもありがとうございます。

それにしてもこの日本の天気……

なんとかならないものでしょうか?

親愛なる拓也へ

New Zealand

元気ですかー!!
 さて・・・来年以降、拓也はどうしたいのですか??
 高校はどうする?・・・日本 or NZ ?? それとも働くか??
 あと半年NZでの時間があります。
 年末の帰国までに真剣に考えて答えを出しなさい。
 (もちろんアツコ先生に相談してOKですよ!)
 道は決して1つではありません。色々な道があります。
 そのことは、NZに行っている拓也自身が、一番感じていることではないでしょうか?!

もし来年以降もNZの高校(3年間)へ行くのであれば、大借金となります。
 それでも、拓也が希望し結果を出せば、考えるつもりです。

だから今は頑張ったご褒美を期待する時期ではありません。

自分のために自覚しない。優先順位上位は、

<◎英語><◎勉強><◎パパ活との約束> です!

厳しい事を言いますが、この半年は実績(結果)を出す時です!!

今、拓也は一生懸命に励むべきだと考えます。
 意味(パーソン、ボディーボード、フート・ボクシング・テニスなどなど)をしてはいけないと、言っているのではないからね!!

直也がNZに留学したいと言っても、残念ながら留学させることはできません。
 なぜなら我が家にはお金が無いのです!!

留学費用は毎月30万円です。パパの毎月の給与(月収)と実は同じ位なんですよ!!
 ママが働き始めたのも知っているでしょう!! それでもNZに拓也を留学させたのは、
 「自立した人生を将来、肩を張って歩み続ける事ができる男」

になってほしいからです。

頑張れば新しい道が拓けますよ!! 必ず!!! 結果は後からついて来ます!

● やろうという意思 ● やればできる自信 ● やりとげる強さ

EVAの先生方から拓也の頑張りを聞いています。

年末までの半年間、さらに頑張って良い結果を出して下さい。

P.S. NZは春ですね!! 病気・事故に注意して貴重な体験を楽しんで下さい。
 それではまた。。。ね



いつでも拓也の味方のパパより



MBASのインターナショナルニュースレター

飯島拓也、

水泳の代表になったことが掲載されました

... In the Swim

In a busy sporting term we are pleased to bring you news of competitive success. After shining during the school swimming events where he came 2nd in the Intermediate Boys, Takuya was then selected to represent MBAS at the Thames Valley Swimming event. No wonder he looks pleased. Well done Takuya. Go the Bay!

News and updates...

